

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	河川構造物に係る耐震照査手順検討業務
業 務 概 要	本業務は、「河川構造物の耐震性能照査指針・解説－IV. 水門・樋門及び堰編－」について、類似構造物の耐震照査基準および河川構造物に関する最新の研究成果などを踏まえ、新たな知見を取り入れてより効率的な照査手順を検討し、改定に向けた原案を作成するための委員会を設置して、指針改定に向けた検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 大西 亘 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成28年 9月13日
契 約 業 者 名	河川構造物に係る耐震照査手順検討業務八千代エンジニアリング・国土技術センター設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都台東区浅草橋五丁目20番8号
契 約 金 額	¥38,977,200円（税込み）
予 定 価 格	¥38,998,800円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により選定が行われた。 河川構造物に係る耐震照査手順検討業務八千代エンジニアリング・国土技術研究センター設計共同体は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 (自)	平成28年 9月14日
履 行 期 間 (至)	平成29年 2月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。